

新たなグリーンホールの整備について



現在のグリーンホールについて



質の高い文化芸術に身近に触れること
のできる場

市民の皆さんの文化芸術の発表・創造
の場

として、多くの方に幅広く利用されて
いる文化施設

建築年度	昭和52（1977）年度	築年数	築48年	敷地面積	4513㎡ 総合福祉センター敷地含む
構 造	鉄骨鉄筋コンクリート造	建築面積	2763㎡		
階 数	地上5階地下1階	延べ床面積	7288㎡		
指定管理者	（公財）調布市文化・コミュニティ振興財団				

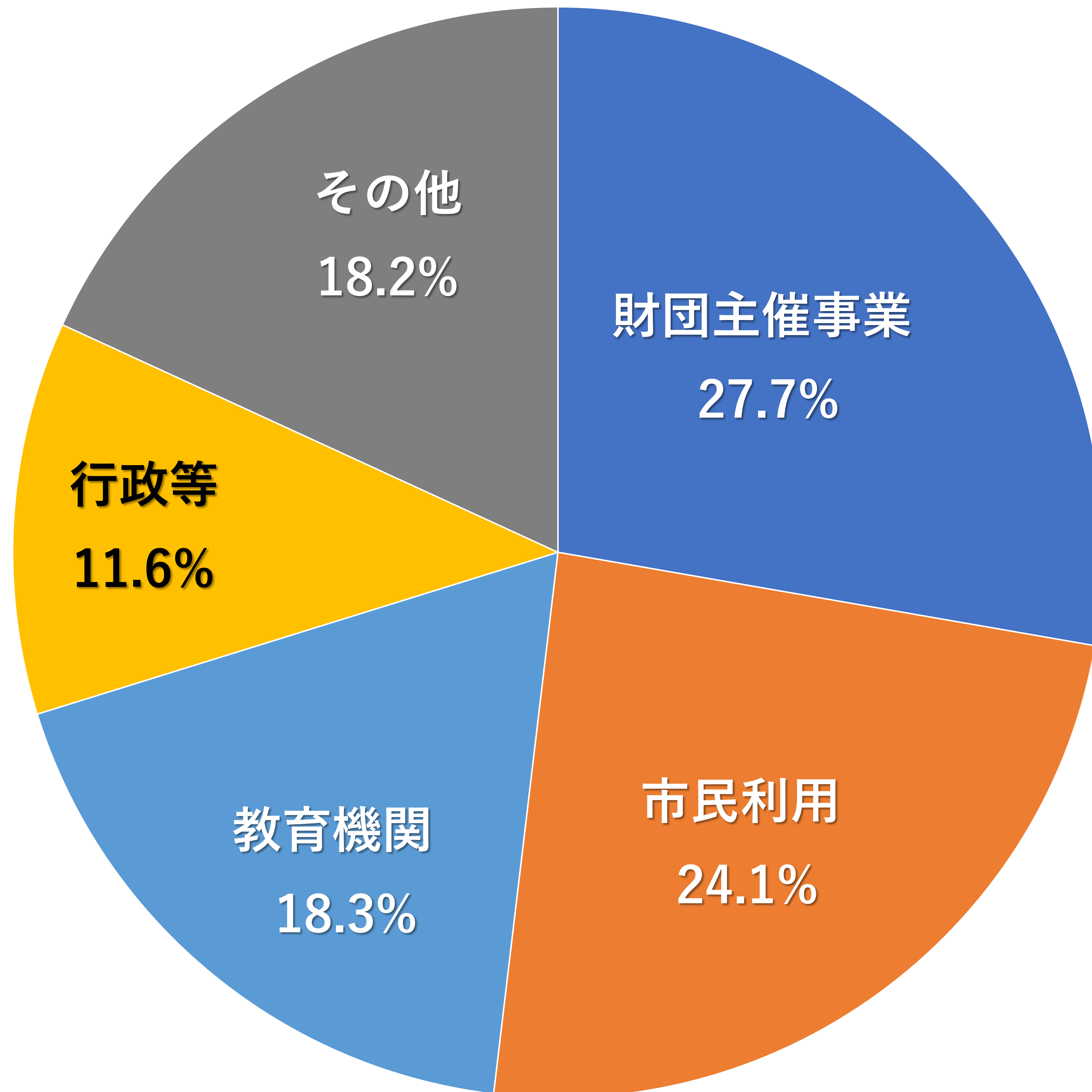
現在のグリーンホールについて

	大ホール	小ホール
		
用途	音楽，演劇，オペラ，式典，講演等	音楽，演劇，美術展，式典，講演等
舞台	間口18m，奥行14m，高さ9m	間口10m，奥行4m，高さ3.2m
諸室	楽屋5室，リハーサル室1室	楽屋1室
客席	1307席（1階877席，2階430席）	300席（移動型）

施設利用状況（グリーンホール・大ホール）

(H29～R1)

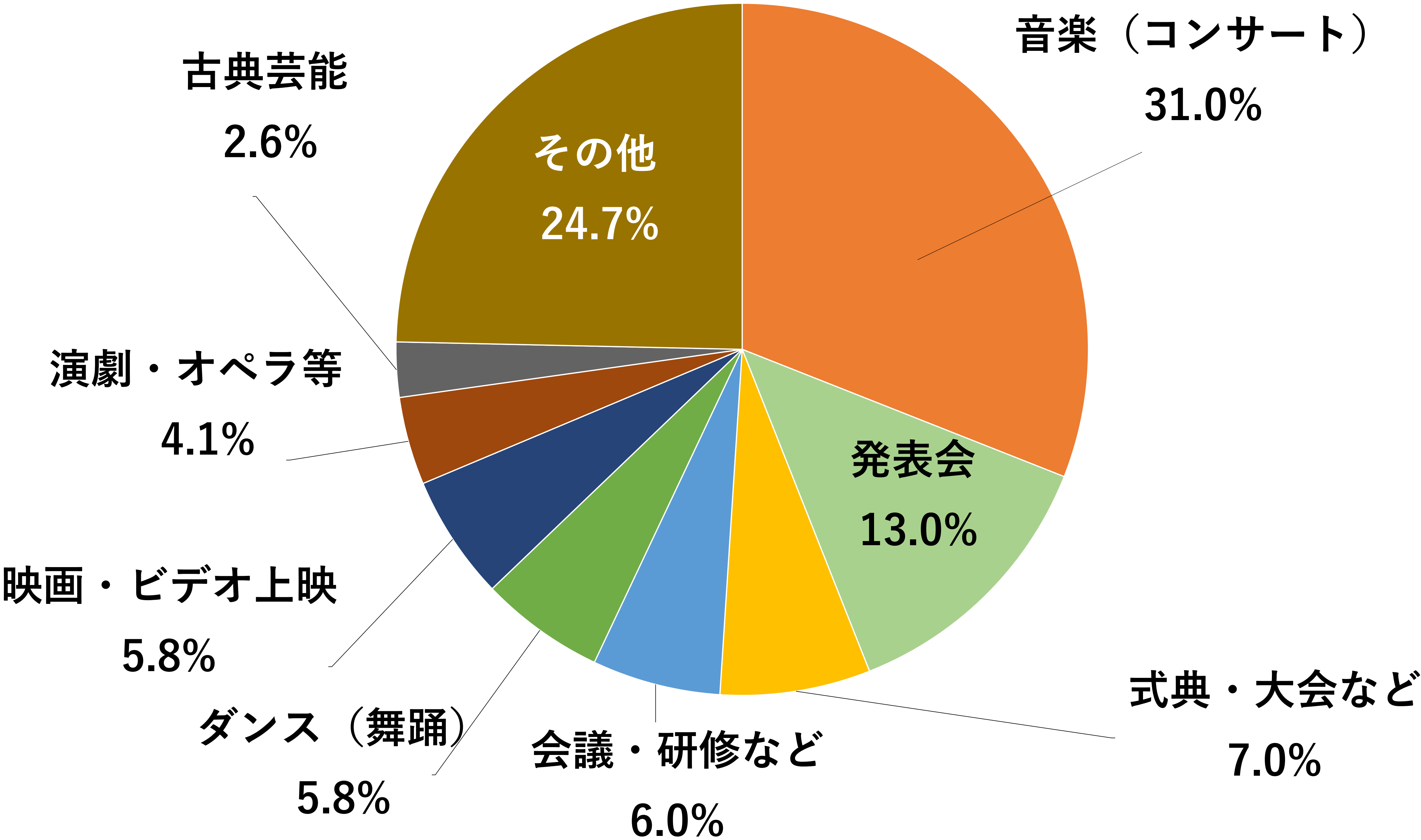
利用団体の内訳



施設利用状況（グリーンホール・大ホール）

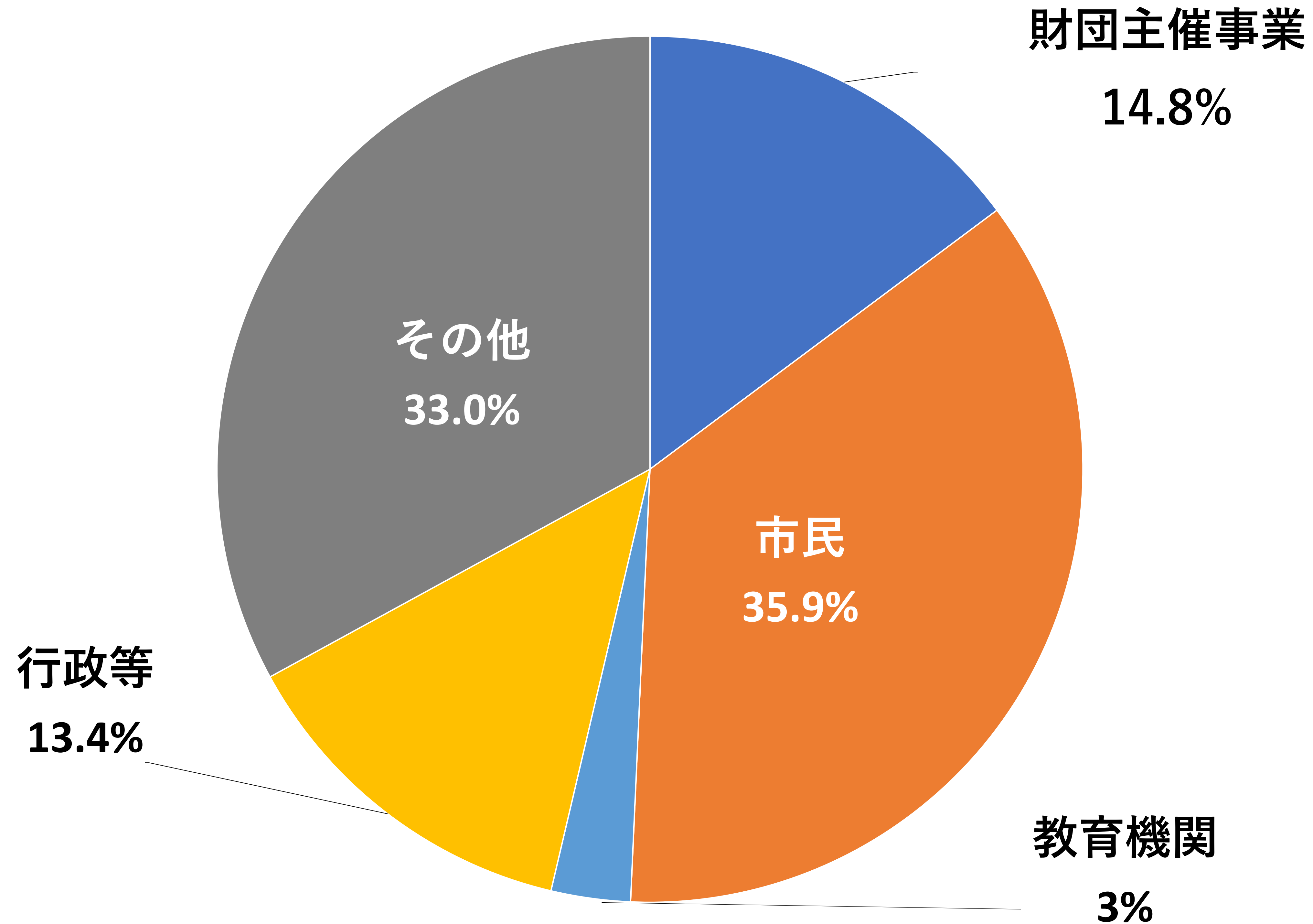
(H29～R1)

利用目的の内訳



施設利用状況（グリーンホール・小ホール）

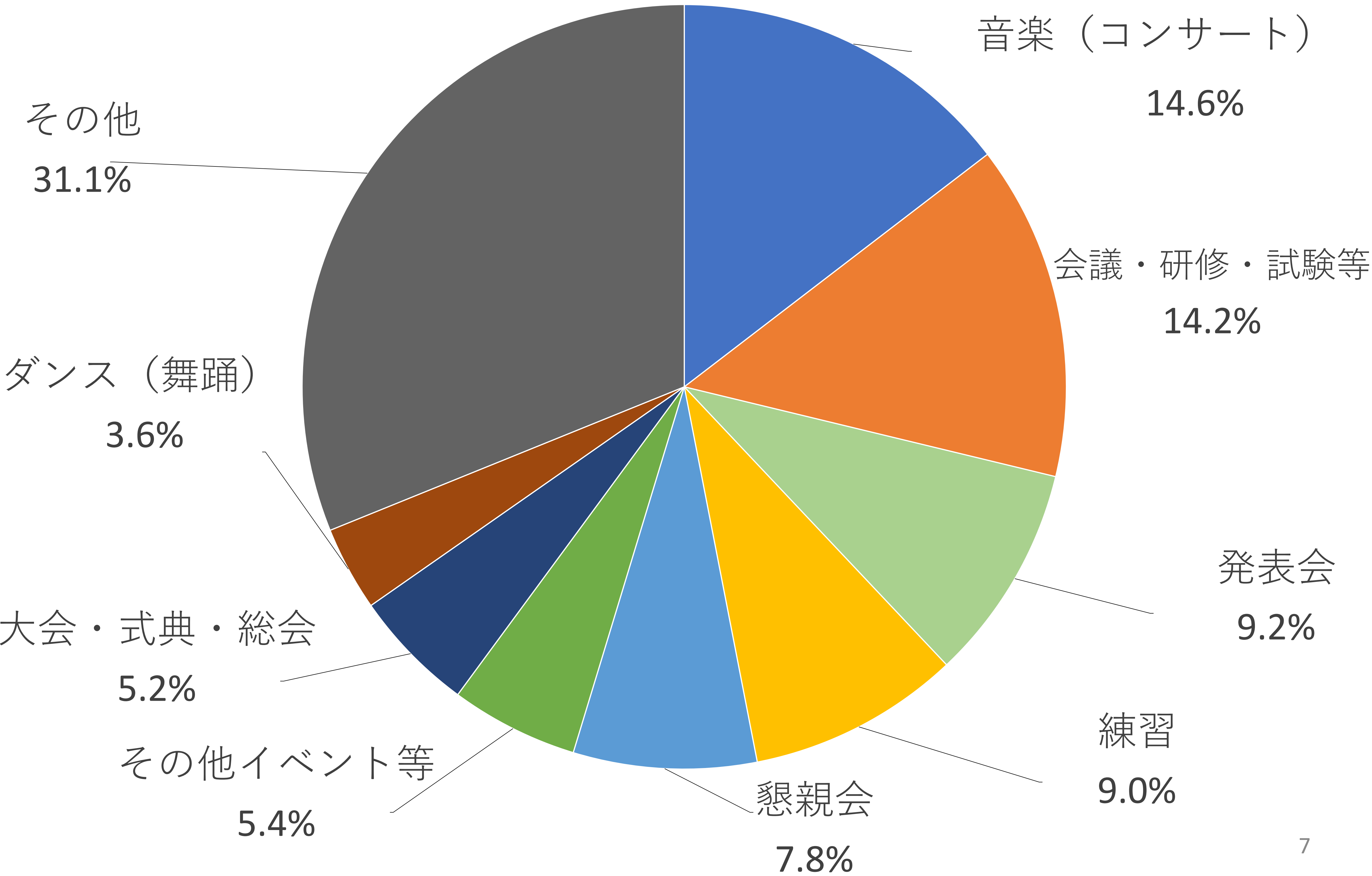
利用団体の内訳



施設利用状況（グリーンホール・小ホール）

利用目的の内訳

(H29～R1)



現在のグリーンホールの状況・課題（舞台形式・客席形状）



大ホール

- ・演奏，演劇，講演会など多目的な利用ができる。
- ・観客席の間隔が狭い。
- ・舞台袖が狭い。



小ホール

- ・飲食ができる
- ・大小ホールで相互に音漏れしてしまう

現在のグリーンホールの状況・課題（リハーサル室・楽屋など）



楽屋



リハーサル室

- ・楽屋が小さく不足しているため，リハーサル室や倉庫も，楽屋として使用している
- ・リハーサル室は，舞台使用者が別にいると使用できない（ホール・複数人で音が出せる練習室が不足している）

現在のグリーンホールの状況・課題（バリアフリー対応）



エレベーター 1基
（定員13人/900kgまで）



↑ 常時座席を取り外した「車いす用客席」（6席）

- ・エレベーターは施設に1基しかなく，入口やかご内も狭い。
- ・大ホールの2階客席まで行けるエレベーターがない。
- ・小さな子どもと一緒に鑑賞できる「親子鑑賞室」がない。

現在のグリーンホールの状況・課題（その他設備）



大ホール横トイレ



ホワイエ

- ・トイレの数が少なく，公演の合間には長蛇の列ができてしまう。
- ・楽屋側のトイレが不足している。
- ・階段での移動が負担。
- ・エスカレーターを設置するなど，ロビーに人が滞留しないような工夫がほしい。エレベーターのみだと退出時に時間がかかる。

新たなグリーンホール整備の方向（現敷地での建替えを検討・推進）

ホールを含む複合施設として民間活力による整備を検討しています

民間活力を活用し
財政負担を軽減

【公共施設マネジメントにおける課題】

バリアフリー対応
など**機能の改善**

【グリーンホールの課題】

施設機能や設備の
老朽化への対応

調布駅前にある市有地
という立地を生かし、
賑わいを創出

【まちづくりの方向】

今後のスケジュールイメージ

年度	内容
令和 6年度	専門家検討会議開催（ホール機能検討） 基本構想検討着手（事業スキーム検討等）
令和 7年度	専門家検討会議（ホール機能検討） 基本構想検討（事業者意見交換等） 基本構想の状況を踏まえ、要求水準書の作成に着手
令和 8年度	<u>基本構想策定（パブリック・コメント手続き含）</u> 事業者募集開始（要求水準書公表） （事業者選定期間として9ヶ月を想定） 事業者選定
令和 9年度	事業者契約 総合福祉センター移転 総合福祉センター・グリーンホール解体工事着手 （解体期間は2年を想定）
令和1 1年度	新ホール機能複合施設建設着手 （建設期間については今後精査）

新たなグリーンホールの整備に向けた検討状況について

新たなグリーンホールの整備に向けた専門家検討会議

第 1 回専門家検討会議(3/24) ※開催済

- ・新たなグリーンホールの整備に向けた検討経緯，整備に向けたスケジュールについて
- ・グリーンホール及び市内文化施設，近隣類似施設について
- ・専門家検討会議の進め方

第 2 回専門家検討会議(7/23) ※開催済

- ・新たなグリーンホールの整備に向けた基本的な考え方について
- ・今後の市民参加について

第 3 回専門家検討会議(10/8) ※開催予定

- ・求める機能施設について（予定）
- ・ホール計画例について（予定）

※今後，第 4 回以降も開催を予定

委員氏名(敬称略)	所属・役職
佐藤 慎也 (会長)	日本大学理工学部建築学科 教授
谷内 孝行 (副会長)	桜美林大学 准教授 (社会福祉学専攻)
柴田 英杞 (委員)	(独)日本芸術文化振興会前プログラム ディレクター，文化審議会第22期文 化政策部会委員
上原 宏 (委員)	桐朋学園大学音楽部 教授
鈴木 優人 (委員)	バッハ・コレギウム・ジャパン 首席指揮者
佐伯 知紀 (委員)	NPO法人映像産業振興機構顧問
奥山 緑 (委員)	日本大学芸術学部演劇学科 教授
神原 健太 (委員)	車椅子ダンサー
小林 新 (委員)	調布市都市計画審議会委員
草加 叔也 (委員)	全国公立文化施設協会アドバイザー

- ・グリーンホールは、建設当時から『文化の向上』を設置目的に掲げています。
- ・文化芸術の拠点であるホールの役割や機能は、変わらないものもあれば、時代の変化に応じて新たに求められるものもあります。
- ・近年建設された他自治体の事例を参考に、今グリーンホールに求められている役割や機能を整理していく必要があります。



グリーンホール新設時の様子